

平成18年11月7日

各位

会社名 四国コカ・コーラボトリング株式会社
代表者名 代表取締役社長 橋本 建夫
(コード番号2578 東証第一部)
問合せ先 経理部長 池上 真也
(TEL 087-841-9191)

通期業績予想（連結・個別）の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成18年5月9日の平成18年3月期決算発表時に公表しました平成19年3月期（平成18年4月1日～平成19年3月31日）の通期業績予想（連結・個別）を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成19年3月期 通期連結業績予想の修正（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	58,000	2,000	2,100	1,050
今回修正予想(B)	55,500	1,350	1,550	750
増減額(B-A)	△2,500	△650	△550	△300
増減率(%)	△4.3	△32.5	△26.2	△28.6
(ご参考)				
前期(平成18年3月期)実績	56,891	1,921	2,059	812

2. 平成19年3月期 通期個別業績予想の修正（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	49,500	1,250	1,750	950
今回修正予想(B)	47,000	750	1,300	700
増減額(B-A)	△2,500	△500	△450	△250
増減率(%)	△5.1	△40.0	△25.7	△26.3
(ご参考)				
前期(平成18年3月期)実績	48,152	1,101	1,628	722

3. 修正の理由

(1) 連結業績

主として個別業績の修正の影響により、修正するものであります。

(2) 個別業績

上期において天候不順等による販売数量の伸び悩みや市場での競争激化等により、売上高が当初の予想を下回りました。売上高の減少による利益の減少を、経費の削減等により補うべく努めました。営業利益、経常利益および中間純利益とも当初の予想を下回りました。

通期の業績につきましては、下期において販売数量の確保、経費の削減等に努めてまいります。売上高、営業利益、経常利益および当期純利益とも当初の予想を下回る見込みであります。

以上